

は 建災防広島

発行所 ☎730-0012

広島市中区上八丁堀8番10号

建設業労働災害防止協会広島県支部

TEL (082) 228-8250

印刷所 広島市西区中広町3丁目11番8号

有限会社 潮流社

TEL (082) 232-5616

定価 55円 送料 63円 毎月1回 10日発行 会員の方は会費に「建災防広島」の購読料が含まれています。 1月号



新年のご挨拶



建設業労働災害防止協会広島県支部

支部長 檜山典英



新年あけましておめでとうございます。令和8年の新春を迎え、皆様のご健勝を心からお慶び申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、全国各地で地震、火災、台風、大雨、大雪等が頻発し、多くの方々が自然災害の被害に見舞われた1年でした。

被災地での迅速な復旧・復興工事、あるいは防災・減災・国土強靱化の推進やインフラの点検・整備など、地域社会の安全・安心の確保を担う守り手として、我々建設業の役割はますます重要になっているといえます。

一方、現場においては、週休2日制の普及、時間外労働上限規制の適用など働き方改革が進むなか、技術者及び技能者の慢性的な不足や作業従事者の高齢化などにより、余裕のない現場環境となることで災害リスクが高まることが懸念されるところであり、このような状況も踏まえて、本年も労働災害防止活動を一層推進して参りたいと存じます。

広島県内の建設業における労働災害発生状況（11月末現在の統計値）は、死亡災害は7人（前年同期比2人増）、休業4日以上之死傷災害は267人（前年同期比8人減）となっており、全国の建設業における労働災害発生状況とほぼ同じ傾向で推移しています。

死亡災害7人について、事故の型別にみると、墜落・転落災害3名、転落によるおぼれ災害1名、転倒災害1名、熱中症1名、交通事故1名となっており、墜落・転落災害に関しては、死亡災害の43%、休業4日以上之死傷災害の36%を占めており、依然として、墜落・転落災害の占める割合が最も高い水準にあります。

災害発生原因をみると、基本的なルールが守られていれば防ぐことができたと思われるものが非常に多いのですが、安全な作業計画の策定と情報の共有、足場その他の設備の総点検、安全衛生教育の徹底など、年末年始労働災害防止強調期間を通じて、より一層の管理強化を改めてお願いいたします。

当支部としては、建災防の「第9次建設業労働災害防止5ヵ年計画」の折り返し地点にあることを踏まえて、リスクアセスメントの確実な実施の推進、建設業労働安全衛生マネジメントシステム「コスモス」の導入促進、メンタルヘルス対策や化学物質管理への支援、更に各種安全衛生教育などの活動に積極的に取り組んで参ります。

また、昨年6月から施行されている熱中症対策の強化に加え、本年から暫時施行されることになる改正労働安全衛生法の普及・促進にも取り組んで参りたいと存じます。

建設業がこれからも基幹産業として健全な発展を続けるためには、働く方々の「安全」と「健康」の確保が大前提です。建設業に携わる誰もが安心して働くことができる魅力ある職場づくりを目指し、本年も実効性の高い活動に取り組んで参る所存ですので、今後とも皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

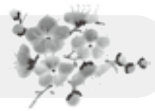
結びにあたり、本年の皆様のご健勝とご多幸並びに社業のご発展を祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

目次

- | | |
|---|----------------------------|
| □ 新年のご挨拶
建設業労働災害防止協会広島県支部長 檜山典英……1 | □ 2月は「化学物質管理強調月間」です！……………5 |
| □ 新年のご挨拶
広島労働局長 宮原真太郎……………2 | □ 建災防ECサイトへの移行のご案内……………6 |
| □ 年末年始労働災害防止強調期間に
安全パトロールを実施しました……………3・4・5 | □ 労働災害発生状況……………7 |
| | □ 令和7年度講習計画……………8 |



新 年 の ご 挨 拶



広島労働局長 宮 原 真太郎

新年、明けましておめでとうございます。

建設業労働災害防止協会広島県支部並びに会員の皆様には、旧年中、労働行政の推進に格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、広島県内の建設業における昨年の労働災害発生状況をみると、新型コロナウイルス感染症を除き、昨年11月末速報値で死亡者数は7人（前年同月比＋1人）、休業4日以上之死傷者数は267人（前年同月比－8人）となっております。広島第14次労働災害防止推進計画では、建設業における死亡者数を、第13次計画期間（22人）と比較して、令和5年から9年までの5年間で15%以上減少させること（＝18人以下）を目標としていますが、第14次計画期間開始後の死亡者数は既にこれを上回る19人に上っています。休業4日以上之死傷者数も、令和4年の同期比では21人増となっております。

特に、仕事上の事故で尊い命が失われることは、なくさなければならないものです。昨年の死亡災害の内訳をみると、「墜落・転落」に起因する死亡者が4人と半数以上になっております。第14次計画に基づき、建設業における墜落・転落災害の防止に関するリスクアセスメントへの積極的な取組等を推進してまいります。

また、昨年の通常国会で、労働安全衛生法、作業環境測定法及び労働施策総合推進法の改正法が成立し公布されました。このうち、個人事業者等に対する安全衛生対策については、労働者と個人事業者等の混在作業場所における元方事業者等による災害防止のための連絡調整等の措置義務規定が令和8年4月1日から施行されるものであり、その他の改正事項についても順次施行されます。これらの改正は、少子高齢化が進展し、生産年齢人口の減少が見込まれる中、多様な人材が安全に、かつ、安心して働き続けられる職場環境を整備するためのものであり、円滑な施行に向けて引き続き周知を図ってまいります。

さらに、広島労働局では、令和6年度からの建設業における時間外労働の上限規制適用への対応を支援するため、引き続き各労働基準監督署に編成した労働時間相談・支援班による説明会や訪問支援等を実施してまいります。加えて、建設業における人材確保を促進するため、広島、福山及び広島東の各ハローワークに設置した人材確保サポートコーナーを中心に、企業説明会・面接会の開催等により求人・求職のマッチングを支援するとともに、助成金の支給等により魅力ある職場づくりを支援してまいります。

これらを含め、本年も多様な施策を推進してまいります。引き続き労働行政への皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げますとともに、貴支部のますますの御発展と会員の皆様の御健勝を祈念申し上げ、新年の御挨拶とさせていただきます。

年末年始労働災害防止強調期間に安全パトロールを実施しました!!

【広島分会】12月4日に広島中央労働基準監督署より署長をはじめ5名、発注者の広島市担当者、分会役員、安全指導者、安全指導部会員等44名の総勢49名で、広島市東区・西区・中区のマンション新築工事、南区の研究所・大学合築建物新営工事、東広島市のスマートインターチェンジ工事の5現場で合同パトロールを実施しました。各現場とも安全衛生対策は良好でしたが、注意点として、パイプサポートの滑動防止、路ばい線の整理整頓、エレベーター周辺の立入禁止、外部足場のフック付け替え時の設備改善、フルハーネス装着の徹底等の助言をして、無事故・無災害で工期を終えていただくようお願いしました。



マンション新築工事(東区)



研究所・大学合築建物新営工事(南区)



マンション新築工事(中区)



スマートインターチェンジ工事(東広島)

【福山分会】12月16日に福山労働基準監督署、広島県東部建設事務所、福山市、府中市、建災防役員・安全指導者・安全管理士の総勢29名で、臨床検査センター検査棟新築工事、県道道路改良工事、県道街路工事の3現場の合同パトロールを実施しました。各現場とも安全衛生対策は良好でしたが、注意点として、通路の段差解消の徹底、化学物質搬入後の換気計画の作成、階段足場の手すり等の補強、開口部のカラーコーン表示から単管バリケードへの変更、土壁天端のトラロープ設置状況の改善、高さ1.0m段差の昇降階段の設置、ワイヤロープのほつれ・キックの改善と点検の徹底等を助言して、無事故・無災害で工事を完了できるようお願いしました。



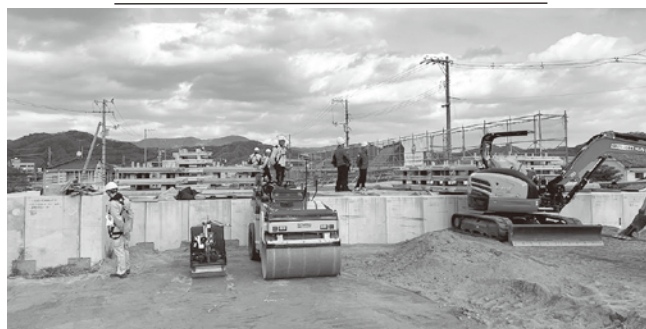
臨床検査センター検査棟新築工事



臨床検査センター検査棟新築工事



県道道路改良工事



県道街路工事

【呉分会】12月17日に呉労働基準監督署長、同署第二方面主任監督官、建災防呉分会役員、安全指導者、木建会員の総勢14名により、マンション新築工事と低層住宅新築工事の2現場の合同パトロールを実施しました。両現場とも安全衛生対策は良好であり、墜落・転落災害の防止対策、第三者災害の防止対策、玉掛作業での合図確認・整理整頓等の更なる徹底と狭隘な場所で施工していることへの注意を喚起して、無事故・無災害にて工事の完成を目指していただきたいと思います。



マンション新築工事



低層住宅新築工事

【三原分会】12月4日と11日に、三原労働基準監督署、分会役員、安全指導者の総勢14名により、総合病院新棟建設工事、市街地下水道工事、県営住宅外壁修繕工事の3現場の合同パトロールを実施しました。各現場とも安全衛生対策は良好でしたが、注意点として、敷き鉄板の段差解消、スラブ上の足下注意喚起、架空電線の注意喚起、外部足場の巾木脱落箇所の復旧、第三者災害の防止対策徹底等を助言して、無事故・無災害で工事を完了できるようお願いしました。



総合病院新棟建設工事



市街地下水道工事

【尾道分会】12月1日、2日の2日間で、尾道労働基準監督署署長、同署安全衛生課長、広島県担当者、建災防安全管理士、安全指導者、視察委員の総勢25名により、5地区7現場で合同パトロールを実施しました。各現場とも安全衛生対策は良好でしたが、注意点として、安全通路の確保、アーク溶接等特化物の管理強化、法肩のロープ等設置、急傾斜地土面の雨対策、斜面昇降路の階段設置、看板増設・誘導員増員等による公衆災害防止対策の強化等を助言して、無事故・無災害で工事を完了できるようお願いしました。



マンション新築工事



港湾改修工事

【三次分会】12月9日に三次労働基準監督署、建災防の安全指導者・建災防会員の総勢19名で、安芸高田市の主要地方道道路災害復旧工事、市道災害復旧工事の合同パトロールを実施しました。両現場とも安全衛生対策は良好でしたが、注意点として、昇降設備の増設、地山点検の徹底、建設重機のクレーンモード切替やシートベルト着用の管理徹底等を助言して、無事故・無災害をお願いしました。



主要地方道道路災害復旧工事



市道災害復旧工事

【廿日市分会】12月3日に廿日市労働基準監督署、広島県、大竹市の職員、建災防関係者の総勢12名で、県道道路改良工事と砂防堰堤工事の2現場で合同パトロールを実施しました。両現場とも安全衛生対策は良好でしたが、注意点として、通学路の学生への安全配慮、看板の設置、斜面凍結等による転落防止措置の徹底等を助言して、最後まで無事故で工事を完遂させてほしいとお願いしました。



県道道路改良工事



砂防堰堤工事

年末のお忙しい中、パトロールにご参加いただきました皆様方に感謝申し上げます。
ご協力いただきました事業場におかれましては、引き続き安全衛生管理を徹底していただき、施工完了までの無事故・無災害をご祈念申し上げます。

2月は「化学物質管理強調月間」です！ 一慣れた頃こそ再確認 化学物質の扱い方ー

- ・化学物質含有材料のラベル、SDS（安全データシート）から危険有害性を確認しましょう。
- ・化学物質含有材料は、できるだけ危険有害性の低いものを選びましょう。
- ・化学物質含有材料を使う場合は、十分な換気を行いましょう。
- ・化学物質に触れないよう、作業手順を確認しましょう。
- ・化学物質防護手袋等の保護具は、作業に適したものを選び、適切に使用しましょう。

「建設業における化学物質管理者講習」は当支部 HP をご覧ください。

次回開催 令和8年3月2日（月）8:50～17:20
場 所 広島YMCA国際文化センター 本館404（広島市中区上八丁堀 7-11）
受講料 （会員）12,100円 （非会員）13,200円 テキスト代 1,925円
定 員 40人（定員になり次第受付を終了します。）

- ※ 他の災防団体が行う6時間講習と異なり、演習を加えて7時間講習としています。
- ※ 演習では「ドア塗装等有機溶剤取扱作業リスク管理マニュアル」の作成をします。

建災防 ECサイトへの移行のご案内

建災防の図書・用品の購入が WEB 注文に変わります！

ECサイト販売 令和8年3月2日(月) 13:00スタート

現在、建災防各道府県支部または建災防本部にFAXでご注文頂いている図書・用品の注文方法が、『ECサイト』によるWEB注文に移行します。



<WEB 注文の主な特長>

1. パソコン、スマホ等の WEB サイト上の商品ページからの注文となります。
2. お支払いはクレジットカード払い、又は請求書払いとなります。

〔ご利用にあたって〕

※1 会員の方も会員ではない方も、新たに ECサイトに利用者登録する必要があります。

(ご利用には承認が必要なため、利用者登録に数日を要します。利用者先行登録にご協力をお願いします。)

※2 建災防支部会員のお客様と、会員ではないお客様で価格が異なります。

<ご利用開始スケジュール>

お客様(会員・非会員)

利用者先行登録 令和8年1月15日10時～ 3月2日10時まで	➡	ご利用開始 令和8年3月2日13時～
--	---	------------------------------

(1) ポスター等の「名入れ印刷」の注文については、他の図書・用品の注文と異なり、ECサイト上の専用の申込書により各道府県支部または本部にご注文いただくこととなります。

(2) ECサイトについての情報は、建災防ホームページ等で随時ご案内いたします。

よろしくお願いします

 **建設業労働災害防止協会**



令和6年・令和7年 建設業における事故の型別労働災害発生状況 (労働者死傷病報告による)
 広島労働局 (令和7年11月末)

事故の 型別	墜落 転落	転倒	激突	飛来 落下	崩壊 倒壊	激突 され	はさまれ ・巻き込 まれ	切れ こすれ	踏み 抜き	おぼれ	高温・低温 の物との 接触	有害物 質との 接触	感電	交通 事故	動作の 反動	その他	合計
令和 6年	(2) 83			(1) 21							(1) 4		(1) 7				(5) 275
令和 7年	(3) 96	(1) 28								(1) 1	(1) 12			(1) 16			(7) 267

() 内は、死亡で内数

令和6年・令和7年 全産業・建設業・署別労働災害発生状況 (労働者死傷病報告による)
 広島労働局 (令和7年11月末)

署別	全 産 業								建 設 業								
	令和6年			令和7年			増減数		令和6年			令和7年			対前年 増減数	対前年 増減率 (%)	建設業 /全産業 (%)
	死亡	休業	死傷計	死亡	休業	死傷計			死亡	休業	死傷計	死亡	休業	死傷計			
広島中央	3	975	978	4	906	910	-68		1	83	84		67	67	-17	-20.2	7.4
呉	2	219	221		244	244	23		2	15	17		17	17			7.0
福 山	7	631	638	3	604	607	-31		1	66	67	2	64	66	-1	-1.5	10.9
三 原	1	192	193		167	167	-26		1	15	16		16	16			9.6
尾 道		173	173	1	182	183	10			15	15	1	18	19	4	26.7	10.4
三 次		204	204	3	154	157	-47			29	29	2	24	26	-3	-10.3	16.6
広 島 北	1	345	346	2	373	375	29			26	26		37	37	11	42.3	9.9
廿 日 市	2	299	301	4	255	259	-42			21	21	2	17	19	-2	-9.5	7.3
合 計	16	3,038	3,054	17	2,885	2,902	-152		5	270	275	7	260	267	-8	-2.9	9.2

令和7年 建設業死亡災害発生状況 (12月11日現在)

No.	発生月	業 種	職 種	性別	年齢	経験	事故の型	起因物	災 害 発 生 状 況
1	1月	建設業	とび工	男	20代	1年	墜落・転落	足場	橋の床板取替工事において、吊り足場を組み立てるため、足場材を当該足場内に搬入していたところ、つり足場とともに作業者が約20m下の山中に落下した。
2	1月	建設業	とび工	男	40代	1年	墜落・転落	足場	橋の床板取替工事において、吊り足場を組み立てるため、足場材を当該足場内に搬入していたところ、つり足場とともに作業者が約20m下の山中に落下した。
3	5月	建設業	管理者	男	50代	31年	おぼれ	水	ダムの点検作業を行っていたところ、足を滑らせ、斜面を転落し河川内で溺死した。
4	9月	建設業	解体工	男	50代	20年	墜落・転落	建築物・構築物	建物の解体作業において、3階窓から7メートル下の地面に墜落した。
5	9月	建設業	防水工	男	50代	40年	交通事故(道路)	トラック	トラックを運転していたところ、走行車線の左側ガードレールに衝突し、横転した。
6	9月	建設業	管理者	男	50代	12年	高温・低温の物との接触	高温・低温環境	昼休憩後、現場の片付け作業中に被災者の姿が見えなくなったため、同僚が探したところ、軽トラックの社内であっている状態で発見された。
7	11月	建設業	作業員	男	70代	50年	転落	固定の障害物、溝	木の剪定作業において、掃除用具を持ちながら作業場内を歩行していたところ、花壇の段差に躓き、転倒し、木、花壇のレンガ、道路等に顔面、背中、後頭部を打ち付けた。
8	12月	建設業	作業員	男	50代	28年	挟まれ・巻き込まれ	支保工	橋梁の架け替え工事現場において、鋼製土留め矢板の一部を撤去するため、ガス溶断により切断作業を行っていたところ、切断中の鋼矢板が土圧で倒れ、切断作業を行っていた被災者が、鋼矢板と橋台の間に身体を挟まれた。

令和7年度講習計画(令和8年1月～令和8年3月末までの計画)

講習名		実施場所	受付分会	開催日		
				1月	2月	3月
技能講習	足場の組立て等作業主任者	広島市	県支部			10～11
		福山市	福山分会		16～17	
	型枠支保工の組立て等作業主任者	広島市	県支部		25～26	
	地山の掘削及び土止め支保工作業主任者	広島市	県支部			4～6
	建築物等の鉄骨の組立て等作業主任者	広島市	県支部	27～28		
	木造建築物の組立て等作業主任者	福山市	福山分会	28～29		
特別教育・準じた教育	酸欠・硫化水素危険作業主任者	広島市	県支部		13,14,16	
	足場の組立て等特別教育	広島市	県支部		12	
	低圧電気取扱業務	呉市	呉分会	15		
	巻上げ機(ウインチ)運転業務	福山市	福山分会	20		
能力向上・安全衛生教育等	フルハーネス型安全帯使用作業特別教育	広島市	県支部	20		
	現場管理者統括管理	広島市	広島分会		25	
	足場の組立て等作業主任者能力向上(定期)教育	広島市	県支部	23		
	施工管理者のための足場点検実務者研修	広島市	県支部	23		
	職長・安全衛生責任者教育	広島市	広島分会	20～21		5～6
		福山市	福山分会		3～4	
	職長・安全衛生責任者能力向上教育	広島市	県支部	14		
	木建解体作業指揮者教育	福山市	福山分会			4
	建設業における化学物質管理者講習	広島市	県支部			2
	建設工事に従事する労働者のための教育「建設従事者教育」(6時間)	広島市	県支部	*要請により、随時実施		

※受付状況等の詳細につきましては、支部及び各分会にお問い合わせください。

なお、定数に満たない場合は中止、または、延期する場合があります。



令和8年度登録講習計画(令和8年3月～令和8年5月末までの計画)

建築物石綿含有建材調査者講習(一般)	実施場所	受付	3月	4月	5月
	広島市	県支部	—	—	—

※「建築物石綿含有建材調査者講習」の申込みの受付開始日は開催日の2ヶ月前の当日です。

(但し、土・日・祝日の場合は翌営業日とします。)

詳細は建災防広島県支部のホームページにてご確認ください。

<https://www.jcsha-hiroshima.jp/>

建災防広島県支部(082)228-8250



建設業労働災害防止協会広島県支部

茅野典男	戸野雅生	枅田政一	福原淑子	上岡譲二	加藤修司	村上浩美	新宅活巳	福江理恵	深山隆一	清水玲子	山崎育洋	梅田富美子	濱井雅彦	信濃愛子	依市木明透	高山睦子	山中吉一	支部長 檜山典英
事務局長	事務局長	事務局長	事務局長	事務局長	事務局長	事務局長	事務局長	事務局長	事務局長	事務局長	事務局長	事務局長	事務局長	事務局長	事務局長	事務局長	事務局長	事務局長
副支部長	副支部長	副支部長	副支部長	副支部長	副支部長	副支部長	副支部長	副支部長	副支部長	副支部長	副支部長	副支部長	副支部長	副支部長	副支部長	副支部長	副支部長	副支部長

